



# 明日を拓く

学校報  
令和元年 8月26日  
No.25  
美郷町立美郷中学校

## ■前期後半スタート！朗報の勢いに乗ってGO

先週8月21日（水）、39日間の夏季休業に終止符を打ち、様々な努力と体験を積んだ全校生徒が登校して集会を開催しました。前期後半の充実に向けて、夏季休業中の活動の報告や前期後半に向けた意欲を発表するなどして、意識を高揚させました。

各学年を代表して発表し内容はそれぞれ学年報等でご確認ください。それぞれ立派な内容でした。

併せて、27日（火）に行われる、田沢湖一周駅伝競走大会に出場する選手の激励会を行いました。酷暑の中、毎日走り込んだ美郷中の選手は、今年も逞しさがみなぎっています。明日の健闘、力走を祈っています。

過去に例を見ない数の団体及び個人の東北大会出場とその結果に活気づいた本校ですが、中でも男子バスケットボール部は全国大会出場を決める活躍でした。地域、保護者の皆様の応援に心から感謝申し上げます。（詳細は学校報号外で）

最後に校長が、常に地域や保護者の支えがあって学習や部活動に力を注ぐことができていることへの感謝を忘れないこと、そして、仲間がいるから代表が力を発揮できていること、日常の積み重ねなくして特別な場面での力の発揮はないことなどを話しました。集会に臨む目と姿勢から、この短期間に、一人一人が確実に成長したことを示す輝きと逞しさを感じ取ることができました。

## ■全中予選勝ち抜け、ベスト16入り！大健闘

報道等でご承知のとおり、8月22～25日（木～日）、に和歌山市で開催されたバスケットボール全国大会で、本校男子チームは並み居る全国トップレベルと堂々と渡り合い、見事決勝トーナメント進出を果たし、本校の沿革に新たな



記録を刻しました。

本日26日朝、遠征から帰校した選手団は全員元気な様子で、S. 主将が報告の挨拶をしました。「全国大会で強いチームは、当たり前なのがきちんとできている。また、一人一人の人間性も素晴らしいと感じた。」と、全校生徒に教えてくれました。貴重な言葉です。

地域、保護者の皆様の応援に、あらためて深く感謝申し上げます。



## ■タイ交流訪問団も十分に目的を達成して帰国



8月14～19日（水～月）、12名の生徒と引率4名は、全員元気に交流活動を行ってきました。詳細は、今後の解団式や学校祭等でお知らせいたしますが、ホームステイをはじめ英語の授業やたくさんのタイ文化に触れる体験を通して、生徒は日ごとに積極性を発揮し、大変有意義な時間を過ごしてきました。

現地ノンタブリー県、アニュアルチャプラシッドスクール、ホストファミリーなどが一体となって大歓迎してくれ、心温まる想いに包まれました。併せて、12月に美郷町に来る予定の生徒の期待の大きさも感じてきました。

タイと美郷町とのつながりを全校で理解を深め、心には心で応えていきたいと考えています。